

クローズアップ



建物外観

さっぽろ創世スクエア

金 田 雅 康

(Masayasu Kaneda)

菱電エレベーター施設株式会社

北海道支店

竹 田 雄 次

(Yuji Takeda)

東芝エレベーター株式会社

神奈川支社 建設部

1. はじめに

さっぽろ創世スクエアは、大通と創成川との交差点周辺エリアに位置し、札幌市中心部で進められている再開発事業の総称「創世1.1.1区(そうせいさんく)」内の北1西1地区に建設されました。

本建物は、劇場や図書館、スタジオ等からなる札幌市民交流プラザの低層棟と、オフィスと北海道テレビ放送からなる高層棟から構成されています。地下1階から地下3階には24時間利用可能な駐車場および駐輪場を、地下4階には地域冷暖房施設プラントを整備しており、近隣地域に温水、冷水を供給し、エネルギーの有効活用により省エネ、温室効果ガスの排出量の削減を図っています。

2. 建物概要

所在地：北海道札幌市中央区北1条西一丁目

建築主：札幌創世1.1.1区北1西1地区市街地再開発組合

設計・監理：日建設計・北海道日建設計共同企業体

施工：大成建設・岩田地崎建設・伊藤組土建・岩倉建設・丸彦渡辺建設共同企業体

建築用途：事務所、放送局、劇場/ホール、図書館、店舗、駐車場、駐輪場、その他

敷地面積：11,675.94㎡

建築面積：9,431.66㎡

延床面積：131,891.72㎡

構造：S造、一部SRC造、RC造

階床数：地下5階、地上28階

建屋高、軒高：高層棟124m、低層棟66m

工期：2015年1月～2018年5月

竣工：2018年5月

3. 昇降機設備

昇降機設備はエレベーター 34台(オフィス12台、放送局4台、共用部7台、市民交流複合施設10台、駐車場1台)、エスカレーター 19台(共用部4台、市民交流複合施設15台)が設置されています。

高層棟のオフィス用エレベーターは低層、中層、高層用に各4台が設置されています。かご内は側壁に白の木目調シートを貼り、袖壁はステンレスビーズブラストで仕上げ、落ち着いた雰囲気醸し出しています。

放送局用エレベーターのかご内は、白のメタリック塗装が施され、明るいエレベーターとなっています。また、報道記者がいち早く現場へ駆けつけられるように、専用運転を備えています。

共用エリアのエレベーターのかご内は、袖壁と操作盤にブラックカラーステンレスを採用し、側壁は白の化粧シートを貼り、モノトーンで統一しています。天井はダウンライトとガラスクロスを組み合わせています。

市民交流プラザ内の劇場用エレベーターは、共用部との意匠の統一をはかりつつ、シートには木目調を採用し、劇場の空間に溶け込んだ意匠となっています。

クローズアップ



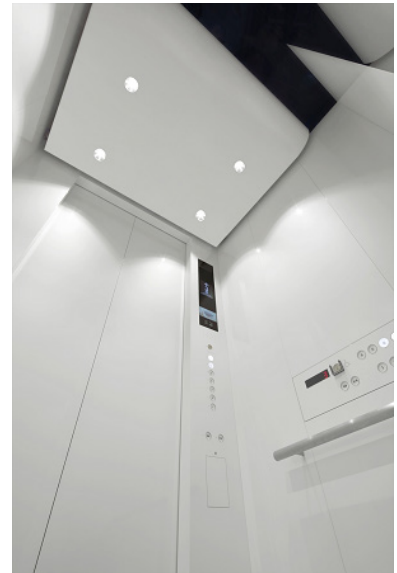
OC-EV1~12号機 1階乗場



OC-EV1~12号機 かご内



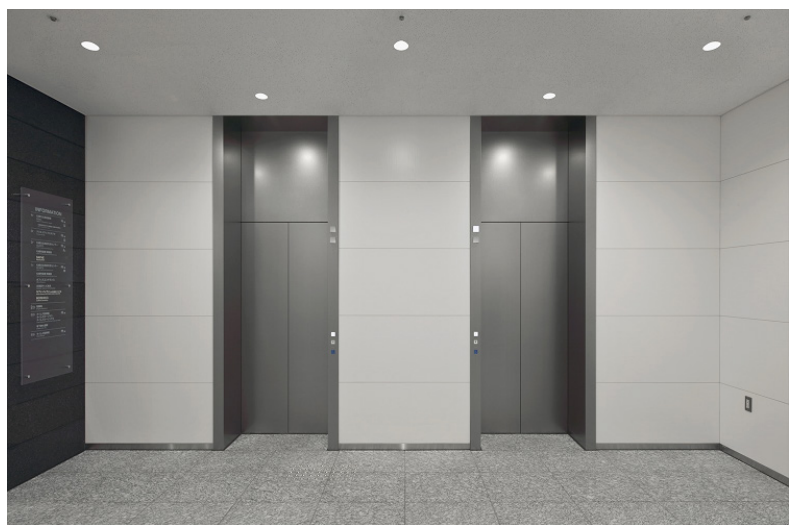
B-EV1~3号機 一般階乗場



B-EV1~3号機 かご内



CM-EV1、2号機 かご内



CM-EV1、2号機 B1階乗場

クローズアップ



H-EV3号機 乗場



H-EV3号機 かが内

エレベーター仕様 (計 34 台)

棟	バンク	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (#-ピス階)	メーカー	備考
高層棟	オフィス	OC-EV1~4	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1400	21	180	4	8 (1, 9~15)	三菱	OC-EV1: 車いす仕様
		OC-EV5~8	〃	〃	〃	1400	21	210	4	8 (1, 15~21)		OC-EV5: 車いす仕様
		OC-EV9~12	〃	〃	〃	1400	21	240	4	7 (1, 21~26)		OC-EV9: 車いす仕様
	放送局	B-EV1	〃	〃	全自動群管理方式	1000	15	105	1	8 (B1, 1~7)	東芝	車いす仕様
		B-EV2, 3	〃	〃		1000	15	105	2	7 (1~7)		〃
		B-EV4	荷物用	〃	乗合全自動方式	2000	-	45	1	2 (B1, 2)	ダイコー	
全体共用エリア	CM-EV1, 2	乗用	〃	群乗合全自動方式	1600	24	105	2	7 (正面: B3, 1, 4, 背面: B2, B1, 2, 3)	東芝	2方向出入口 車いす仕様	
	CM-EV3	〃	〃	乗合全自動方式	600	9	60	1	3 (B3, B2, 1)		車いす仕様	
	CH-非EV1	人荷用	〃	〃	1150	17	150	1	30 (B4~B1, 1~26)		兼非常用	
	CH-非EV2	〃	〃	〃	2400	30	150	1	30 (B3~B1, 1~27)		〃	
	CL-非EV1	〃	〃	〃	1150	17	105	1	14 (B4~B1, 1, M2, 2~9)		兼非常用 車いす仕様	
	CX-EV4	〃	〃	〃	850	13	60	1	3 (正面: M2, 背面: B1, 1)		2方向出入口	
低層棟	市民交流施設	H-EV1	乗用	〃	〃	1150	17	105	1	9 (B2, B1, 1, M2, 2~6)	三菱	
		H-EV2	〃	〃	〃	600	9	60	1	8 (4, M5, 5, 第1~4ギャラリー, 11)		
		H-EV3	〃	〃	〃	1800	27	105	1	6 (4~9)		車いす仕様
		H-EV4	荷物用	〃	〃	10000	-	30	1	3 (B1, 4, 5)	ダイコー	
		H-EV5	乗用	〃	〃	750	11	30	1	2 (5, 5FL+1540)	三精	
		X-EV1	〃	〃	〃	1150	17	105	1	13 (B4~B1, 1~9)	三菱	兼非常用
		X-EV2	荷物用	〃	〃	4000	-	60	1	6 (B1, 2~5, 7)	ダイコー	
		M-EV1	〃	〃	〃	400	-	45	1	2 (B1, 2)	三精	
		L-EV1	乗用	〃	〃	750	11	30	1	2 (1, 2)	オーチス	
		L-EV2	〃	〃	〃	750	11	30	1	2 (1, 2)		
駐車場	P-EV1	〃	〃	〃	750	11	60	1	3 (B3, B2, 1)	三菱	車いす仕様	

エスカレーター仕様 (計 19 台)

棟	バンク	号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高 (揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
共用 エリア		CM-ESC1,2	S1000	ガラス	30	B2-B1	5500	2	フジテック	
		CM-ESC3,4	〃	〃	30	B1-1	6500	2		
低層棟	市民交流施設	M-ESC1,2	〃	〃	30	1-2	7500	2		
		M-ESC3,4	〃	〃	30	2-3	6600	2		
		M-ESC5,6	〃	〃	30	3-4	6800	2		
		H-ESC1	〃	〃	30	4-5	6300	1		
		H-ESC2,6	S600	〃	30	5-6	5200	2		
		H-ESC3,7	〃	〃	30	6-7	5500	2		
		H-ESC4,8	〃	〃	30	7-8	5000	2		
		H-ESC5,9	〃	〃	30	8-9	5000	2		